



平成21年10月
教育企画課

第5回推進協議会を9月16日（水）に開催し、今後の計画について協議した結果、従来の計画通り平成22年7～8月に併設改修工事を行い、平成23年4月に幼稚園を小学校内に併設し、開園することになりました。

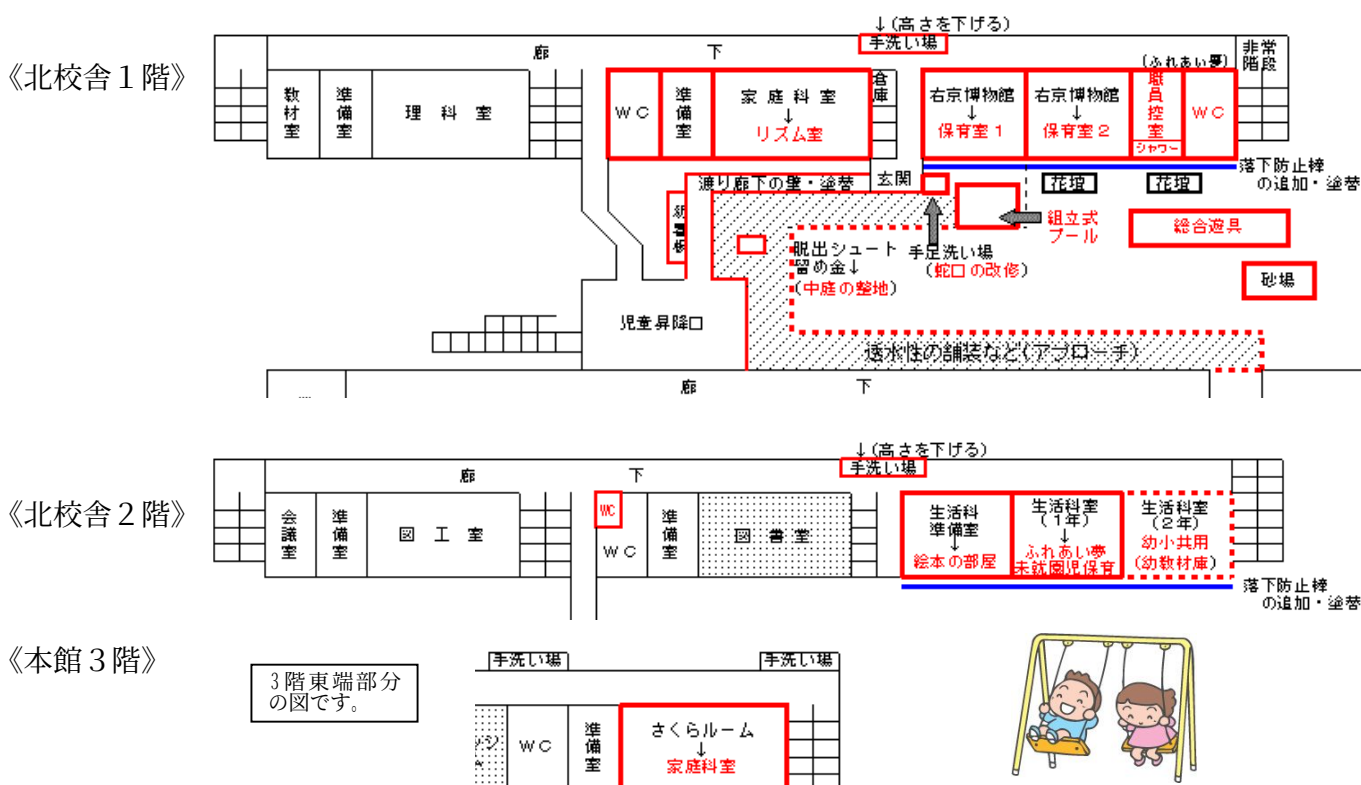
ただし、リズム室の設置については、本館の耐震補強工事に併せて改修するため、平成23年9月の予定です。

第4回推進協議会以降、年度が変わり、今回9名の新たな委員が出席されたため、本会の役員が改選されました。会長は昨年度に引き続き竹内委員、副会長は小学校PTA会長の清水委員、幼稚園PTA会長の藤川委員、往西校園長です。ただし、地域代表の副会長は後日決定することになりました。

今回の協議会では、今まで検討していただきました幼小併設の施設改修案について確認し、今後の計画について協議しました。

なお、リズム室は、現在の家庭科室に設置する計画をしているため、本館3階のさくらルームの場所に家庭科室を移転した後、改修します。ただし、さくらルームを含む本館東側の耐震補強工事は、検査・設計・許可等が必要となり、平成23年7～8月の夏季休業中に実施されることになります。そのため、リズム室の使用開始は平成23年9月の予定です。

（1）施設改修案についての確認



(2) 今後の計画についての協議

- 耐震補強工事の日程が変更されたことから、今後の計画について協議していただきました。
(耐震補強工事と併せて行うリズム室の改修は、平成23年7～8月に実施する予定です。)

A案……平成23年4月開園（ただし、リズム室は平成23年9月からの使用開始）

B案……平成23年9月開園（リズム室を含めた全ての工事終了後すぐに開園）

C案……平成24年4月開園（全ての施設整備が終了した翌年度に開園）

委員の主な意見

園長先生に聞くと、リズム室がない場合に不自由はあるが、小学校の体育館を利用するなど工夫は可能だと言われました。昨年度から強化してもらっている幼小連携を継続実施するためにも、23年4月開園が良いと思います。

保育室とリズム室が全て揃った状況でスタートするのがベストだと思いますが、幼小連携の強化を早い段階で進めていくためにも、子どもたちには迷惑をかけますが、23年4月開園を希望します。

子どもを幼稚園に預けている保護者の思いが不安でしたが、保護者の気持ちが決まっていると聞いてホッとしています。
私は23年4月開園で賛成です。

年度途中の開園（23年9月）は考えたくない。A案にもデメリットはあるが、できれば早い段階で幼小連携を強化していくことから早く開園していただきたい。ダイナミックな環境の中で園生活ができるというメリットもあるので、23年4月開園が良いと思います。

幼稚園の先生方が23年4月開園で大丈夫だというのなら、それで良いです。

(質問)
23年4月開園の案では、耐震補強工事が平成23年7～8月になっており、その時にリズム室の改修も行うスケジュールになっていますが、本当に間に合うのですか。

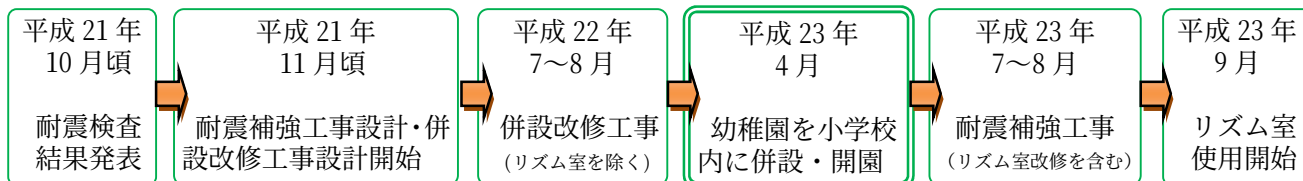
皆さん方は意気込みで23年4月開園に賛成しておられますが、やはり子どもの安全安心を一番大切に考える必要があると老婆心ながら感じますので、24年4月開園が良いと思います。

(回答)
体育館の耐震補強工事は遅れていますが、併設改修工事は体育館ほど大規模ではないので、予定通り進められると思います。
2次耐震診断の結果が出れば、説明できると思います。(教育総務課)

多くの方から意見をいただき協議した結果、
A案（平成23年4月開園）に決定いたしました。



今後の予定



(3) その他

- 今後、細かな計画については、幼稚園等と相談して進めていきます。
- 幼稚園跡地利用については、地元の要望内容をもとに引き続き協議会で検討を行います。